



全教北九州

新聞 全教北九州

全教北九州市教職員組合

発行責任者 中川喜久子

2018.6.1

ホームページ : <http://zenkyokitakyushu.sakura.ne.jp/index.php>

この新聞はすべての教職員に配布しています

第十一回定期大会を開催

長時間過密労働を解消し、健康でいきいきと働ける職場づくりを

5月12日、全教北九州市教職員組合の第十一回定期大会を開催しました。全日本教職員組合書記長小畑雅子さん、北九州地区労働組合総連合議長永富雅夫さんを来賓に迎え、2017年度の運動の総括と2018年度の運動方針を決定しました。討論では、北九州市の学校と教育の現状が交流されるとともに、それらを打開する小さな一歩や展望が語られました。執行部から提案されたすべての議案が全会一致で採択されました。

職場からの声

●校務分掌を自分で決められること、カラーの拡大機は嬉しいこと。しかし最初に勤務時間の説明がないままだった。校務支援システムの使い方の説明もいまま全てがスタートして困った。新人



に優しい職場であってほしい。
●初めて教務主任になった。提出物が多く、報告書等も多く、益々、忙しくなる印象がある。外国語活動、外国語の専科授業をすることにした。先生たちの負担を減らせるよう頑張りたい。
●外国語の先行実施が始まり負担が増えた。テキストが届かず見切り発車の状態だった。日本人指導手の来校に合わせて授業を進めておかねばならず1学期は慌ただしい。子どもが英語嫌いならないよう楽しい授業を心掛けている。

●部活で7時15分から練習が始まることも。試験休みであったりも外部指導者がいたら練習をすることも。部活による長時間勤務はなかなか解消しない。
●学力向上のとりくみ。市が作った「単元末テスト」は難しすぎて子どもの意欲が落ちる。児童の実態とかけ離れている。者テストも併用して評価している。
●講師は困難なクラスや仕事であつても断ることができない。しかも研修を受ける機会はほとんどない。神奈川県では講師は担任を持たないと聞いた。自分は今年6年生の担任。専科もなく30時間の授業。全校での専科の配置を求めたい。
●中四九ブロックの臨時教職員学習交流集会に参加した。法律を学んで、交渉していく大切さを学んだ。
●権限移譲の経過措置が終わり、59歳で年間10万円の減額になった。働くモチベーションを下げないために、勤務労働条件の向上に向け頑張りたい。

●部活指導は全員が担当し、5時半や6時半開始の朝練もある。自分は希望しない運動部の顧問になり、土日の勤務が大幅に増えた。本務ではない部活指導が日常生活に支障をもたらすのはおかしいと思う。何とか解決の方向に進んでほしい。
●退職年齢の引き上げ案が出てくる。今のままの労働実態での引き上げは無理なのではないか。学習をしていきたい。退職金も気にな

スローガン

教え子を再び戦場に送るな!
憲法改悪を許さず、憲法を守り、いかそう!
全教北九州の「未来をひらく」組織拡大の飛躍を!

○安倍「教育再生」ストップ、すべての子どもの成長発達を保障する教育を!
○競争と管理の教育政策を転換し、憲法と子どもの権利条約をいかけた学校、教育を!

○国の責任で35人学級実現、教育費の無償化を前進させ、ゆきとどいた教育を!
○憲法をいかし、平和で安全な日本を、今すぐ原発ゼロの社会を!

○貧困・格差の拡大を許さず、全ての人を人間として大切にされる社会を!

○長時間過密労働を解消し、健康でいきいきと働ける職場づくりを!
○対話と共同を広げ組織を拡大し、職場・地域から全教運動の前進を!

る。支援講師やスクールスタッフなど人は増えたが適切に活用されていない面もあるのではないかと。10月6日7日北九州市で開催する「全国女性教職員学習交流集会」に向けて、女性部では毎月第二土曜日に「くるみの会」への参加を呼びかけ、おしゃべりをしながら準備を進めている。女性部組合員以外のみなさんの力も借りて成功させたい。

賃金・勤務労働条件などの

改善を求める

北九州市教育委員会と春闘交渉

5月18日、北九州市教育委員会と春闘交渉を行いました。
 春闘交渉では、先に提出した要求書をもとに、職場の実態などをもとに、改善してほしい点を訴え、意見交流するという形で行われました。



給与・休暇制度の改善要求

まず、教員は給特法「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」によって、限定4項目以外の時間外労働を命じてはならないとなっていること、教職調整額は1966年の実態調査に基づく時間外労働分しか出ておらず、今の長時間労働は違法状態であると指摘しました。

その後、

- 長時間勤務を減らすために委員会が数値目標を設定するべきではないか。
- 職場の長時間過密労働の実態
- 職務段階別加算の枠組みは行政と教職員では違うのではと指摘
- 専科教員の全校配置を要求！
- 厚生労働省が17年度に行った「不妊治療と仕事の両立に係る諸問題についての総合的調査研究事業」のアンケート

結果をもとに、不妊治療を受けやすい条件整備を要求！

- 部活指導に関わる「教員特殊業務手当」を1時間単位で支給することにより、部活指導の時間短縮との整合性を図るよう要求！
- がんの通院治療を病気休暇を時間単位でとれるよう要求！
- 臨時教職員(常勤講師)の給料表を2級適用するよう要求！学年末の空白をなくすよう要求！

★秋の給与確定交渉で本格的に交渉をすすめます。

共育集会

講演・梅原利夫さん

(和光大学名誉教授・民主教育研究所所長)
 ▼日時 6月14日(日)午後一時より
 ▼場所 ウェル戸畑 83・84会議室



5・18春闘交渉

人事委員会に要請書を提出

5・18、北九州市人事委員会に「北九州市教職員の賃金・労働条件等の改善を求める要請書」を提出しました。

- 教職員の賃金・労働条件の改善
- 正規以外の教職員の処遇改善
- 教職員の専門性や労働実態を加味と
- 労働基準監督機関としての役割
- 休暇・休業制度の拡充
- 定年延長に向けての整備



5・25中央行動に参加しました！

5月25日、人事院前他で全労連・国民春闘共闘実行委員会・全労連公務部会他の皆さんとともに、全教北九州からも2名が参加して声をあげてきました。

- ◆人事院前では
「賃下げなしの定年延長実現！臨時・非常勤職員の処遇改善！」
- ◆厚生労働省前では
「労働法制改悪反対！全国一律最賃制度の確立、すぐに1000円以上の実現、公務員賃金改善！」
- ◆国会請願デモ
- ◆衆議院第一議員会館では

「労働法制改悪反対！安倍改憲反対！最賃署名提出」その後、国会議員要請行動を行いました。



♪キョウシヨクイン川柳♪

- 4月から 新校時表で ゆとりなし
- 早いサヨナラなのに続けて 補充学習
- 水曜日 掃除なくなり ごみ拾い
- 給食が 遅くて昼の 休み減る
- 道徳の ワークに追われる アップアップ
- 15分 ×3で 新時代
- 昼休み 呼ばれて勉強 サポートシステム
- 夫は部活 私は 部活未亡人